

未来シター

第7号(2009年1月号)

～子どもたちに力を！～

CONTENTS

新年号

今月の予定

- | | | | |
|----|--------|----------|--------------|
| 1月 | 17日(土) | 中学生コーチング | |
| | 31日(土) | 小学生コーチング | |
| 2月 | 11日(祝) | 子育てセミナー | 午後 1:30～4:00 |
| 3月 | 20日(祝) | 子育てセミナー | 午後 1:30～4:00 |

2月下旬より3学期の個別面談を行います。

発行元

未来アカデミー

〒590-0953 堺市堺区甲斐町東 2-1-6

TEL : 072-232-0567 FAX : 072-248-0328

Mail : info@miraimirai.jp

あけましておめでとうございます。今年も
よろしくお祈りします。そしてお互い良い年
にしていきましょう！

皆さまの 2008 年はいかがでしたか？そし
て新年に何を望みますか？

私の 2008 年は、未来アカデミーの設立の
年でもあり、色々なことがありました。でも、
日々穏やかに過ごすことができました。たくさ
んの方々へ感謝です。ありがたく思っていま
す。今日まで 60 年間、山あり谷あり、ささや
かな成功と大きな失敗を経験してきました。
成功しか知らなかったときは「日々穏やかに
過せること」を当り前のように思っていました。
しかし大失敗を経験して以来、「日々穏や
かに過せること」は何とありがたいことだ
と思えるようになりました。少しですが、私も
成長できたようです。

「子育てセミナー」

昨年より企画しています「お母さんのため
の子育てセミナー」。今年も積極的に実施して
いきます。大切な何かをつかんでいただけ
ると確信しています。「子どものため」そして「自
分のため」、少しの時間をさいてご参加くださ
い。2月11日(祝)と3月20日(祝)両日
とも午後 1:30 開始です。5月・6月に有料で
6 回シリーズのセミナーを予定しています。
未来アカデミー塾生の保護者の方は無料で受

講できます。ご出席をお待ちしています。(別
紙参照)

世の中が大変に

残念ながら、世の中が大変になってきまし
た。この約 10 年、日本の社会や経済が疲弊し
てまいりました。その結果、社会に助け合う
余裕がなくなり、その分、世の中が厳しくな
りました。少し前までは 1 億総中流時代と言
われ、世の中の約 8 割が中流意識を持ち、中
流の生活ができました。派遣社員もフリータ
ーもニートもあまり存在していませんでした。
しかし、最近になって勝ち組、負け組という
嫌な言葉が出てきました。勝ち組が約 2 割、
中流が約 5 割、残り 3 割が負け組という時代、
格差社会の時代になってしまいました。昨年
来の経済危機によって、もっと世の中が悪化
したと思われます。私はメンタルヘルス(心
の健康)の専門家でもありますが、うつ状態
やうつ病に陥る人が、ますます増加するこ
とが推察されます。世の中が厳しくなり、生き
ていくためには、本当の力が必要になってま
いりました。

甘くなった教育

この状況下、私たち大人は子どもたちに本当の実力をつけるために必要な教育を与えられているのでしょうか？

- ・豊かに、そして楽になりすぎた生活環境
- ・誤った自由放任主義
- ・自立心を奪う過保護・過干渉な家庭教育
- ・がまんして、努力しなくても入学できる高校や大学の存在
- ・国民休暇村、レジャーランド化した大学
- ・力が低下した教師

等々

甘くやさしく育てられた子どもたちをそのままにして、今後ますます厳しくなる世の中に放り込むことが本当に愛情なのでしょう。私は疑問に思います。もちろん全ての子どもたちに当てはまるとは思いませんが。

自己重要感を

未来アカデミーの設立の目的は、成績向上はもちろん大切にするのですが、「社会で元気に活躍できる子どもたちを育てること」です。そのためには依存型教育から自立型教育への変革が大切です。具体的にはコーチングで自分の夢や目標をつくり、それに向かって自分の力で努力することを手とり足とりヘルプするのではなく、側面からサポートする教育が必要です。私たちが重要視することは子ども

たちの心の中に「私はできるんや」と思える「自己重要感」を芽生えさせることです。「私はあかんねん」と思ってしまう「自己無能感」ではないですよ。そのために必要なことは、自分の力で工夫して、考えて、努力して、成功体験をさせてやることです。私たちが目標達成にこだわるのはこのためです。

大人が学習を

私たち大人が上手に子どもを育てるためには自己成長が不可欠です。

ほめる 認める	叱る 怒る
自由に育てる	強制する
信じて待つ	命令してやらせる
癒す	追い込む

相反する言葉が並んでいますが、すべて必要だと思います。大切なことはバランス感覚と個別対応能力です。今、目の前のこの子どもにはどんな対応が必要なのか気づく力。そして個別対応に必要である多様な「引出し」です。

悩んでいる子どもには...

◀ お説教より聴き上手と共感を

自信をなくしている子どもには...

◀ やっつけるより、気持ちを未来に向けてあげる

元気だけど、努力しない子どもには...

◀ 少し厳しく接する

目標達成している子どもには...

◀ 承認をして、次の目標を引き出す

愛情を充分にもらえていない子どもには

◀ 一生懸命、目をかけてあげる

等々

2008年、一人一人を丁寧に見ていこうと実行してきたつもりですが、今年もさらに皆さま方の大切なお子様、日本の将来を担う子どもたちを丁寧に見ていきます。そのためにも皆さまとともに「バランス感覚」と「個別対応能力」の学習をしていきたく思っています。そのよき機会となりますので「子育てセミナー」にもぜひご出席ください。

BREAK

未来ちゃんは午後9時にふとんに入ります。

その日は土曜日。ゆっくり眠って、起きたのは午前9時でした。

さて、問題です。この間、時計の長針と短針が重なったのは何回でしょうか？

(解答は最終ページ)

テスト結果

中学生の2学期期末テストの結果の報告です。前回のテストで成績が向上しなかった4人は...

A君：指導科目の社会がプラス20点、国語がプラス13点

B君：指導科目の数学が60点台から90点台に、プラス24点

C君：指導科目の数学がプラス20点

D君：指導科目の理科がプラス13点、国語が20点UP

という結果でした。

全員の成績を向上させるという最低限の目標は達成できましたが、私の真の目標は子どもたちが自分でつくった目標を自力で達成してくれることです。私の満足度は高くありません。

E君は指導科目の数学が40点以上上がり

ました。5教科合計の目標点数も達成しました。彼の努力はすごかったです。テスト前、毎日のように自習室に来て勉強していました。コーチング時に「なんで、そんなにがんばれたんや?」と聞くと、「コーチングで目標が決まり、そして達成してやろうと思った」とはっきり答えてくれました。3学期の学年末テストも期待できます。

入試直前の中学3年生2人もがんばって目標を達成しました。F君は500点満点中400点を超えて、2回連続目標を達成。G君も400点を超えて目標達成です。私の持論ですが、「自分が今、何をすべきか」「何をやらなければならないか」を的確に判断できて、それを実行できる人は強いと思います。テスト直前まで努力してください。2人ならできると思っています。

一方、小学生でも、不得意科目だった算数のテストで100点満点を取った生徒がいます。

た。小学生は中学生のように年5回のテストがありませんので成績向上の推移が分かりにくいのですが、意気込みが変わってきている子どもが多くなったと感じます。嬉しく思います。

自分で自分の目標を作る

努力する

結果を出す

自信がつく

生きる力がつく

『大変!』

金融危機や食品偽装、大変なことが多かった1年でした。ある人によると「大変」とは「大きく変わるチャンスである」とのこと。大変なことを乗り越えると、もう同じようなことは大変ではなくなり、もっとハードルの高いことにチャレンジできるようになるからというのがその理由です。あるいは大変なことが再び起こらないように行動やシステムを改革するチャンスにもなるそうです。

(アカデミー通信より・教室の入り口にコラムを掲載した黒板を置いています。来塾の際はぜひご覧ください)

アンケート結果

アンケートのご協力ありがとうございます。満足していますという声をたくさんいただきましたが、それ以上にご意見ご要望をたくさんいただけたことについて嬉しく思っています。すみやかに必要な対応をさせていただけたと思っております。もしアンケートをお願いしていなかったら、保護者の方の貴重な声が聞けなかった訳ですよね。これからもアンケートをお願いすると思いますが、アンケートがなくてもいつでもご意見ご要望を言ってもらえたらと強く思います。皆さま方の力で未来アカデミーを育ててください。よろしくお願いいたします。

【未来アカデミーに対する満足度は 100 点満点で何点ですか？】

	子どもたち	保護者
100 点満点	46%	46%
90 点台	25%	23%
80 点台	22%	31%
80 点未満	7%	0%

100 点満点をつけていただいた方が約半数もおられたことは、予想以上の結果でした。また一人の中学生が 120 点をつけてくれました。嬉しいかぎりです。

いつも土曜日に行っています演習に対する保護者の方々の満足度は 100%でした。これからも演習を続けていきます。

昨年 3 月に開校以来、今日まで未来アカデミーに不満を持って退塾された方は 0 名で

す。この記録を続けていこうと思います。

私が担当していますコーチングですが、「同じことを言う」「すこし長いときがある」というマイナスの言葉があった一方で、子どもたちから「話を聞いてくれる」「楽しい」「目標が決まって、やる気が上がる」「好きなことを（自由に）話せる」という声がありました。また保護者の方からは「これからの人生の目標が決まった」「心のモヤモヤが吐き出せた」「子どもの家庭での様子を話せて、塾での様子も聞かせてもらえるのでありがたい」等、好意的な言葉がいただけました。これからもコーチングを学び、そして良い結果を導き出していきたく思います。

次回のアンケートへのご協力よろしくお願いいたします。

塾はサービス業か？

この近くにもあるのですが、全国にフランチャイズ展開している A 個別指導学院。そこで最近まで勤めていた B 君と話をする機会がありました。「なぜ退職したのか？」と質問すると、「子どもが宿題をやってこなかったので叱ったら、教室責任者から塾はサービス業だ、叱ると辞められるかもしれないので叱らないでください」と言われたそうです。教育に対して心ある B 君はそれが原因で退職されました。A 個別指導学院は子どもの未来より月謝をもらうことのほうが大切なようです。塾はサービス業ではなく、教育業だと思います。

コーチング報告

昨年 12 月 13 日、20 日と小学生・中学生にコーチングを行いました。その報告ですが、小学生に少しずつ変化が出てきているように感じます。勉強する楽しみに気づいてくれたらと思います。中学生は 2 学期期末テストの結果と 3 学期学年末テストの目標点数についての話を中心に行いました。もちろん、それ以外の話もいっぱいしましたが。

生徒の成績が向上することは、私の第一の目標です。真の目標は各人がつくった目標の達成です。2 学期中間テスト、期末テストの両方とも、残念ながら目標を達成できなかった中学生は、3 月に予定されている学年末テストの目標点数、自分で決めた自分の目標点数を今度こそは自分の力でクリアしてください。特に N 君、O 君、E 君、T 君、努力を期待しています。

私の今年の目標

- 【1】子どもたち、保護者の方々、スタッフたちと楽しく元気に 1 年を過す。
- 【2】2010 年、3 冊目の本を出版します。テーマは「子育て」「コーチング」です。今年中に仕上げ、来年ベストセラーを目指します。
- 【3】よく食べる人は早く老いるそうです。いつまでも元気に活躍できるように食を減らしてダイエットします。
今の体重 約 73Kg
6 月 30 日 70Kg
12 月 31 日 69Kg
- 【4】本を 50 冊以上読み、勉強します。

皆さまも今年の目標を作られて、家族で話し合われてはいかがでしょうか？

報告およびお願い

【1】昨年度、自習室が大変評判良かったようです。今年も積極的に自習室を開放します。家で勉強するより自習室に来る方が効果的な子どもには来るようにお勧めください。

【2】保護者の方々のコーチング、最近パス気味の方はぜひお申し込みください。

072-232-0567

【3】2 月 11 日、3 月 20 日の子育てセミナー、ふるってご参加ください。お知り合いの方の参加も大歓迎です。(別紙参照)

【4】未来アカデミーは発展途上です。もっともっと進化していきたく思っています。ご意見ご要望があれば、できるだけ早く、ご遠慮なくお伝えください。歓迎します。未来アカデミーを育ててください。よろしくお願い申し上げます。

今年も最高の 1 年を！

【BREAK の解答】

11 回 が正解です。12 回と答えた方が多かったのではないのでしょうか？

短針と長針は 1 時間に 1 回重なります。しかし 2 時間に 1 回という時間帯がありません。それは 12 時ちょうどです。(11 時台と 12 時台で重なるのが 1 回)

一度時計の針を回して試してみてくださいね！